

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(企業版ふるさと納税)における 寄附受領書交付式について

令和6年2月13日(木)市長公室にて、都留市に寄附された、「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(企業版ふるさと納税)」の寄附受領証交付式を行います。

交付式の詳細は下記のとおりです。ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

記

1 寄附について

(1) 寄附の申出者及び寄附金の額及び寄附を活用して実施する事業(2社分)

寄附の申出者① 株式会社ウィーズ 代表取締役社長 塩月 清和 様

寄付金の額 6,736,000円(物品による寄付:衛星電話)

寄附を活用して実施する事業

市民が安心して暮らすための災害に強い体制を整備し、安心して暮らせるまちの実現を目指す「地域防災力強化対策事業」を実施。

寄附の申出者② 株式会社KNOCK 代表取締役 加藤 芳郎 様

寄付金の額 300,000円

寄附を活用して実施する事業

地域の「知の拠点」として立地する都留文科大学の知的資源と人的資源を活用した学習プログラムや交流の機会の提供等を行う「つるフィールドミュージアム建設事業」を実施。

(2) 寄附の受領者

都留市長 堀内富久

2 日時

令和6年2月13日(木)

10時30分～ 寄附の申出者① 株式会社ウィーズ様 10時30分～

11時～ 寄附の申出者② 株式会社KNOCK様 11時～

3 場所

市役所2階 市長公室

問合せ先

企画課政策推進担当

森嶋

0554-43-1111 (内線242)

seisaku@city.tsuru.lg.jp

令和6年度 都留市障がい者基幹相談支援センター研修会について

障がい者の総合窓口である都留市障がい者基幹相談支援センターでは、心のバリアフリーを目指して、障がいについての理解を深める研修会を開催いたします。

今回は、精神障がいをお持ちであり、自らの体験に基づいて他の障がい者の方の相談相手や地域での交流、問題解決等を支援している「ピアサポーター」のお話を通じて、精神障がいについて知っていただく内容です。また、山梨県精神保健福祉センターの方より精神障がいの方が地域で生活するための支援についてお話ししていただきます。

どなたでもご参加いただけますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

内容 「リカバリーストーリー」

「精神障がいの症状や地域で生活するための支援」

講師 山梨県精神障害者ピアサポート事業 地域移行ピアサポーター

柴田 一輝氏、梶原 悠汰氏

山梨県保健福祉センター 主査 大内 誌氏

日時 令和7年2月21日（金）

15時～17時（受付開始14時30分）

場所 教育プラザ都留 3階 大研修室

問合せ先

都留市障がい者基幹相談支援センター

（福祉課障がい者支援担当 【内線112～113】）

参加費
無料



理解を深める研修会

障がいのある人に対する



研修会開催のお知らせ

心のバリアフリー

「ちょっと気になる人がいる」

内容

心のバリアフリーを目指して、障がいについての理解を深める研修会を実施します。

今回は、地域で生活する「ピアサポーター」のお話を通じて、精神障がいについて知っていただく内容です。

講師

山梨県精神障害者ピアサポート事業
地域移行ピアサポーター

柴田 一輝氏、梶原 悠汰氏
「リカバリーストーリー」

山梨県精神保健福祉センター
主査 大内 誌氏

「精神障がいの症状や地域で生活するための支援」



開催日

令和7年
2月21日(金)

時間

15:00～17:00

場所

教育プラザ都留
3階大研修室



事前の申し込みが必要です。

電話・FAX・メールいずれかの方法にてお申し込みください。

都留市障がい者基幹相談支援センター

(都留市福祉課内 いきいきプラザ都留)

メール syougaisyashien@city.tsuru.lg.jp

☎ 0554-46-5112
FAX 0554-46-5119

都留市子育て応援ギフトカード配付事業について

(1) 目的

都留市では、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るため、「山梨県物価高騰対策・子育て世帯応援臨時交付金」を活用し、『都留市子育て応援ギフトカード』を配付します。

(2) 配付対象者

令和7年1月1日(基準日)において、本市の住民基本台帳に記載されており、かつ、平成30年4月2日から基準日までの間に生まれ、本市の住民基本台帳に記載されている児童(未就学児童)が属する世帯の世帯主 等

(3) ギフトカードの金額

未就学児童1人当たり 10,000 円

(4) ギフトカードの概要

スーパー、ドラッグストア、コンビニ、家電量販店、ホームセンター、飲食店等やインターネットショッピングで使用可能なギフトカードとなります。

(5) 配付の手続き

配布対象者には1月中旬頃からお知らせ通知を送付しており、申請等の手続きは不要です。2月上旬以降に簡易書留で順次配付します。

【 都留市 物価高騰対策 】

『 子育て応援ギフトカード 』

を配付します！

＜ 配付対象者 ＞

- ・令和7年1月1日（基準日）において、本市の住民基本台帳に記載されており、かつ、平成30年4月2日から基準日までの間に生まれ、本市の住民基本台帳に記載されている児童（未就学児童）が属する世帯の世帯主 等

＜ 金 額 ＞

- ・未就学児童1人当たり **10,000 円**
⇒ 10,000 円分のギフトカードを1枚送付（未就学児童が複数いる場合は人数分）



使用期限：お届け後 ～ **令和9年（2027年）12月末まで**

配付時期

対象世帯には、**2月上旬以降**、都留市から「簡易書留」でギフトカードが届きます。
（申請は不要です）

その他

- ★ 市内経済活性化の観点から、**市内店舗での積極的な利用**をお願いします。
- ※ 使用期限経過後に残額があっても換金・返金等はありません。

＜ お問い合わせ ＞

福祉保健部 健康子育て課 子育て支援担当
☎ 0554-46-5113（8：30～17：15）

造血幹細胞移植後予防接種費用助成金について

(1) 目的

血液系のがん、再生不良性貧血などの疾患の治療の一環として行われる造血幹細胞移植により、それまでに獲得してきた免疫が消失してしまった方の移植後に行われる予防接種費用の助成を行います。

(2) 助成対象者:

令和6年4月1日以降に予防接種を受けた、次のいずれにも該当する方

- ① 予防接種を受ける日において本市の住民基本台帳に記録されている方
- ② 国内の医療機関で受ける造血幹細胞移植後の医療において、予防接種が必要であると医師が認め、当該予防接種を受けた方
- ③ 市で行う予防接種法の定期の予防接種、または他の制度による助成などを受けていない方
- ④ 同一の世帯の中に暴力団員がいない方

(3) 対象となる予防接種

- 混合接種(ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ(急性灰白髄炎)、Hib感染症)
- 肺炎球菌感染症 ○ 麻しん風しん ○ 水痘 ○ 日本脳炎 ○ B型肝炎
- ヒトパピローマウイルス(HPV) ○ インフルエンザ ○ おたふくかぜ

(4) 助成方法等

助成回数や助成額はワクチンの種類によって異なります。

助成の方法: 償還払い方式

申請期限: 予防接種を受けた日の翌日から起算して1年を経過する日まで

ただし、令和6年度中に接種した分については2年以内

「都留市合同就職面接会」の開催について

都留市合同就職面接会を開催します。

本市の優れた事業所と市内外の求職者のマッチングを強化し雇用創出を図るため、都留市とハローワーク都留の共催により、3月9日(日)に市内企業等が参加する「都留市合同就職面接会」を開催します。

(1) 開催日・開催場所

令和7年3月9日(日)13時30分～15時30分(開場:13時15分)

都留市まちづくり交流センター 4階大ホール

(2) 申込方法

事前予約は不要です。

当日、合同就職面接会チラシ裏面の面接会申込書を記入

(3) 持ち物

○履歴書(面接希望の方は必要部数、コピー可)

○面接会申込書(合同就職面接会チラシの裏面)

○筆記用具

※参加企業、求人情報など詳しくは市HPでご確認ください。

(4) その他

共催:都留市、ハローワーク都留

協力:都留市経営者連絡協議会



「市制70周年記念事業 第16回都留アルプスフリーハイキング」開催について

都留市のほぼ中央に位置する標高500メートルから650メートルの連なる山々「都留アルプス」を歩く市制70周年記念事業 第16回都留アルプスフリーハイキングを開催いたします。

ゴールの「名勝 田原の滝」にて、完歩証&記念キーホルダーと併せて、近隣の飲食店等で使用できる200円分の特別割引券を配布いたします(※当日限り有効)。

【イベント概要】

日 時:2025年3月30日(日) 少雨決行

集合場所:都留市役所 都留市上谷1-1-1

出発時間:8:00、8:30(※受付は出発の20分前から行います)

申込の際に希望の時間をお知らせください

参加費:無料

コース:都留市役所(スタート)→金毘羅神社→ウォーキングトレイル→西願寺(シダレザクラと七変化モミジ)→鍛冶屋坂水路橋(ピーヤ)→友愛の森→ミツマタ群生地(楽山球場バイオトイレ)→やまびこ競技場(桜のトンネル)→名勝 田原の滝(昼頃ゴール)

ゴール:名勝 田原の滝(昼頃ゴール)

ゴール地点には移動観光案内車「つるビーグル」が出動し、つるビーグッズの販売や観光パンフレットの配布を行います。

持ち物:飲み物、雨具、ハイキングシューズ又は登山靴など

参加方法:要申込 申込期限3月27日(木曜日)

都留市HPの申込みフォーム又は電話(0554-43-1111)からお申込みください

その他:参加者には記念品(完歩証&特別割引券・記念キーホルダー)をプレゼントします。

特別割引券について、詳しくは産業課 商工観光担当へお問い合わせください。



問合せ先 産業課 商工観光担当
【内線212~214】

都留市総合運動公園内大型複合遊具等設置エリアについて

～公園愛称「つるビーパーク・いこっと」に決定！～

田原地区で整備中の都留市総合運動公園内大型複合遊具等設置エリアの愛称について、令和6年11月に募集をした結果、市内外から100件を超える応募をいただきました。市職員及び関係団体等から構成する選考会での選考の結果、愛称は「つるビーパーク・いこっと」に決定いたしました。

この愛称は多数応募のあった「つるビーパーク」と「いこっと」を繋げたものとなっており、それぞれ親しみを持って、愛着がわくことを期待した愛称となっております。

～時計塔の寄付をいただきました！～

都留ロータリークラブ様より、クラブ創立60周年の記念事業の一環として、田原地区で整備中のつるビーパーク・いこっとに時計塔の寄付をいただきました。

令和7年4月29日の開園に向け、整備を進めています。

工事の進捗状況については、市ホームページに公開しておりますので、ぜひご覧ください。

完成イメージ図



問合せ先 建設課 都市計画担当
【内線131・132】

ミュージアム都留企画展

「ミュージアム都留って何？—つるの歴史とミュージアム都留—」

ミュージアム都留は令和6年度に開館 25 周年を迎えました。これまでミュージアム都留では、様々な展示を通じて、旧石器時代から現在までの数万年に渡る「つる」の歴史や、人々の生活様式、道具、建物などを紹介してきました。

今回の企画展では、ミュージアム都留がこれまでに開催した展示やイベントに関する資料やパネルをご紹介します。改めてミュージアム都留が「つる」の通史に対し、どのような展示を行ってきたのか、また、地方博物館としてどのような役割を担ってきたのかをお伝えします。

会 期：令和7年3月8日(土)～6月1日(日) ※休館日：月曜日、祝日の翌日、毎月第3火曜日
入館料：無料

【関連イベント】 ※事前予約制 電話：0554-45-8008／メール：tsuhaku@city.tsuru.lg.jp

① 「ミュージアム都留って何？」

前半：講演会「ミュージアム都留解剖」

後半：座談会「先輩、ミュージアム都留のこと教えてください。」

日 時：3月15日(土)前半 13:30～14:30／後半 14:45～15:15／定員：前後半通じて 30 名

② 街歩きイベント「学芸員体験—現地資料調査をやってみよう—」

日 時：4月19日(土)10:00～15:00／定員：10 名

③ ファミリーバックヤードツアー

日 時：5月4日(日)13:30～14:00／定員：5 組(10 名～15 名程度)

対 象：小学1年生～6年生の児童と保護者

④ 収蔵庫見学

日 時：5月5日(月・祝)1部 10:00～10:45 2部 14:00～14:45／定員：各 10 名

⑤ 復活イベント「家中川を歩き詠む」

日 時：5月10日(土)9:00～15:00／定員：15 名

⑥ 「未来のミュージアム都留をつくろう(仮)」

※一般社団法人都留まなびの未来づくり推進機構コラボイベント

日 時：3月22日(土)13:30～15:30／定員：10 名